

平成31年度受賞 日本塑性加工学会賞 受賞候補者募集

平成31年度の日本塑性加工学会賞受賞候補者を下記要綱により募集致しますので、奮ってご応募下さい。

I. 賞の種類と対象：

論文賞 (JSTP Best Paper Award)

日本塑性加工学会誌「塑性と加工」の第57巻第669号(2016年10月)から第59巻第692号(2018年9月),およびMaterials TransactionsのVol.57, No.10(2016年10月)からVol.59, No.9(2018年9月)までに、本会の校閲を経て掲載された優れた論文および総説論文。

学会大賞 (JSTP MEDAL)

塑性加工の分野における顕著な業績として評価される学術的研究を行った個人もしくはグループ、あるいは独創性のある特定の技術または材料・機械・製品を開発した個人もしくはグループ。ただし業績の内容が公開できること。学術賞または会田技術奨励賞の個人賞を受賞した者は受賞後10年程度経過していることが望ましい。必要に応じてプレゼンテーションや実地での審査がある。

学術賞 (JSTP Medal for Scientific/Technological Achievement)

塑性加工の分野における学問または技術に関して優れた研究業績を挙げた個人もしくはグループ。ただし業績の内容が公開できること。個人の場合は申請時において目安として45歳までが望ましい。新進賞を受賞した者は受賞後8年程度経過していることが望ましい。

技術開発賞 (JSTP Medal for Innovative Technology)

塑性加工の分野において独創性のある特定の技術または材料・機械・製品を開発し、優れた業績を挙げた個人もしくはグループ。ただし業績の内容が公開できること。以下の3つの部門に分けて募集・審査する。

(1)一般、(2)中小企業(申請者が中小企業所属であり、連名者に大企業所属の者を含めないこと。中小企業とは、資本金が3億円以下、または従業員が300名以下の会社)、(3)戦略分野(平成31年度から平成33年度までは「IoT活用分野」)。

新進賞 (JSTP Young Researchers Award)

塑性加工分野における学問または技術に関して発展性に富み、将来に活躍が期待される新進気鋭の個人。受賞者の年齢は原則として35歳までが望ましい。

(1)一般と(2)留学生に分けて募集・審査する。

学生奨励賞 (JSTP Students Award)

学生奨励賞は、塑性加工関連の勉学・研究に精勤し、所期の学術成果を挙げ、将来が嘱望されている当該年度修了・卒業予定の優秀な学生会員(1)修士(博士前期課程)、(2)学部・高専専攻科、(3)高専・短大に贈られる。特に修士は学会発表を積極的に行うことが望ましい。なお、審査に当たっては上記(1)~(3)のカテゴリ毎に評価を行う。

功労賞 (JSTP Distinguished Contribution Award)

本学会の目的達成に対し、多大の貢献のあった65歳以上(平成31年3月31日時点)の個人。名誉会員および会田技術賞(個人)、学会大賞(個人)の受賞者は除く。

教育賞 (JSTP Education Award)

大学・高専・工業高校・中学校・小学校の教育現場、または公的研究・試験機関を含め生産技術・ものづくりに関連した分野で、人材育成など教育に多大の功績のあった個人またはグループ。

匠賞 (JSTP Skilled Experts Award)

工場、大学・学校、研究所において、塑性加工を支える卓越した技術・技能により優れた技術開発、研究成果および製品製造に大いに貢献した個人((1)若手(原則として45歳までが望ましい)、(2)多年にわたり貢献した者)。

精密鍛造国際学術賞 (JSTP International Prize for Research & Development in Precision Forging)

募集、審査、贈賞は塑性加工国際会議(ICTP)の際に行う。

II. 表彰の方法

審査の上、賞状と賞牌(教育賞, 学生奨励賞 は記念品)を贈る. 審査は日本塑性加工学会において行い, 贈賞は平成31年春に開催する定時総会後の贈賞式にて行う.

III. 応募方法

推薦または本人よりの申請による公募とします(論文賞には論文賞推薦委員会で推薦したものを加えます). 申請手順および応募書類の作成方法は, 本会ホームページ<http://www.jstp.or.jp>のトップページ左欄「学会賞」を参照. 必要事項を記入し捺印した応募書類について, 正1通と正のpdfファイル1部を提出してください.

IV. 応募時および受賞時の会員要件

賞の種類	応募時	受賞時
論文賞	—	—
学会大賞	グループの場合は筆頭者が正会員, もしくは筆頭者の所属している法人が賛助会員	グループ全員が正会員
	個人の場合は正会員	正会員
学術賞	グループの場合は筆頭者が正会員, もしくは筆頭者の所属している法人が賛助会員	グループ全員が正会員, もしくはそれぞれの所属している法人が賛助会員
	個人の場合は正会員	正会員
技術開発賞	グループの場合は会員非会員を問わない	グループ全員が正会員, もしくはそれぞれの所属している法人が賛助会員
	個人の場合は正会員	正会員
新進賞	—	正会員
学生奨励賞	学生会員	—
功労賞	正会員	正会員
教育賞	—	—
匠賞	—	—
精密鍛造国際学術賞	—	—

V. 提出締切日

平成30年8月27日必着

(但し論文賞は平成30年9月30日, 学生奨励賞は平成31年1月7日)

VI. 提出先

〒105-0012 東京都港区芝大門1-3-11 Y・S・Kビル4F

一般社団法人 日本塑性加工学会

電話 (03)3435-8301 FAX (03)5733-3730

以上